

令和6年度（2024年度）第2回東海市青少年育成センター運営協議会 会議録

1 会議名

令和6年度（2024年度）第2回東海市青少年育成センター運営協議会

2 日時

令和6年（2024年）10月23日（水） 午後2時から午後3時まで

3 場所

東海市立教員研修センター 第1研修室（3階）

4 出席者

運営協議会委員

荒井 貴徳、高木 眞子、古市 秀一、小島 晴美、小島 あづさ、古谷 仁彦
小野 偉稔、坂野 正信、山口 哲也、廣田 雅明、大村 幸正、塚田 洋介

（計12人）

※欠席者 神野 治、山口 陽平

青少年育成センター職員

佐々木所長、青井主幹、平林少年指導員、岩田少年指導員

5 公開、非公開の別

公開

6 傍聴者

なし

7 協議事項

(1) 上半期の活動について

(2) 令和6年（2024年）東海市の少年における情勢について

(3) 下半期の事業計画について

(1)から(3)について、事務局より資料をもとに説明を行った。

8 その他

次回の会議日程の確認と出欠席の報告について、二次元バーコードの活用の紹介を行った。

【主な意見・質問】

<上半期の活動について>

・各種講座の開催について

(委員) 全ての学校を回るとよいのではないかと考えるが、今後、回数を増やすなどの予定はあるのか。

(事務局) 学校側の年間行事予定もあるため難しいところもあるが、年度当初に各学校に講座に関する紹介を行い、学校側の必要に応じて進めているところである。

(委員) 学校からの依頼は100%受けているのか。

(事務局) 依頼は全て受けている。

<令和6年(2024年)東海市の少年における情勢について>

・東海市に居住する少年の非行について

(委員) 東海市と大府市の少年の非行件数について、大府市が減っているのに対し東海市が増えているのはどのような状況なのか。

(事務局) 東海市が増えている要因として大きいのは、太田川駅周辺の環境かと考えている。夜になると飲食店も多いし人も集まりやすいため、目に見えない時間帯によからぬことが起こっており、それに少年などがひきずられているのではないかと考えている。

・東海市に居住するぐ犯人・不良行為少年について

(委員) 高校生の深夜はいかいいについて、どのあたりに集まっているのか。太田川駅近辺なのかそれとも公園などなのか。

(事務局) 把握している限りでは、補導の中心は太田川駅周辺が多いようである。深夜はいかいいでも終電がなくなるような時間帯ではなく、午後11時過ぎ頃が多いとのことである。塾の帰りで遅くなったのかは不明であるが、深夜の遅くない時間に補導されている。

(委員) 深夜はいかいいの対象となるのは何時頃からなのか。

(事務局) 午後11時以降である。

(委員) 近隣市の子ども達の話では、太田川駅が集合場所になっているようなことを聞くがどのようなことか。

(事務局) 太田川駅は、利便性が良いため子ども達も集まりやすい。知多半島だけで

はなく名古屋からも来やすい。中には三河方面から来る子もいる。

(委員) 市長や市の幹部たちはこの状況を知っているのか。

(事務局) 毎年、市長や幹部が出席する会議で、東海市における少年非行状況について報告している。次回の報告時に現状を伝えていく。